Fixed flammable & toxic gas detector

可燃性・毒性ガス定置型検知警報器

ガスバスター®シリーズ

Gas Buster®

JIKCO Limited

ISO14001 JQA-EM0645

ISO9001 JQA-2582

可燃性ガス ： 水素・メタン・プロパン・エチレン

毒 性 ガ ス ： 一酸化炭素・硫化水素・二酸化硫黄・シアン化水素・塩素・アンモニア

ガスバスター®は可燃性ガス・毒性ガスを検知し、ガス漏洩を知らせます。
センサーカートリッジには、検知ガスに対する調整（校正）データがメモリーされており、カートリッジを交換するだけでさまざまなガスに対応することができます。
優れた警報機能を搭載した、お客様の安全管理に最適なガス警報器です。

JIKCO

簡単、使いやすさを追求した究極のガス

設　置

工事等不要で、簡単に設置できます。
標準付属品の壁掛けブラケットを取り付け、ACアダプターと接続すれば完了です。

センサー交換

ガスの準備が必要なく、簡単にセンサー交換ができます。
また、センサーカートリッジには、ガス調整（校正）されたデータがメモリーされておりますので、センサー交換するだけで、調整（校正）が完了いたします。

ACアダプター

警報機能

電子ブザー、高輝度赤LED、外部警報出力を標準装備しています。
警報は、2段階警報となっており、任意に変更することができます。

外部出力

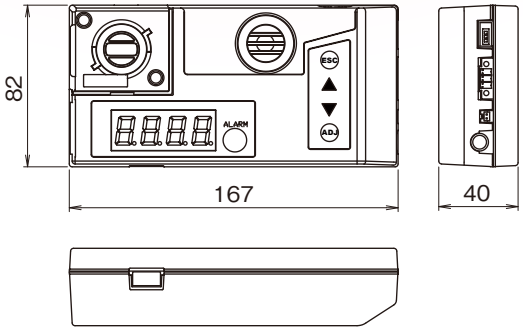
回転灯や大型サイレン、電磁弁の外部接点出力機能、また記録針などに接続できるアナログ出力機能があり、さまざまな用途にお使い頂けます。

左面側

主な用途

- 実験室の安全管理
- ガスボンベ付近のガスリーク監視
- ガス発生装置の保安制御
- 燃料電池の安全管理
- 各工場の安全確保

外形寸法 (単位:mm)



標準付属品

- 製品本体
- ACアダプター
- 壁掛けブラケット
- 製品マニュアル
- 保証書
（製品マニュアルに添付）

検知警報器「ガスバスター®シリーズ」

※本製品は検知器であり、濃度表示/アナログ出力値については、参考値になります。

製品共通仕様

採気方式	拡散式
使用温度	0～40℃
使用湿度	5～85%RH　結露なきこと
気圧範囲	大気圧±10%
使用環境	直射日光、腐食性ガス・シリコン雰囲気なきこと
警報動作	電子ブザー2段階、高輝度赤LED

警報機能	2段階警報　任意変更可能　警報保持・自動復帰　選択可能
警報出力	リレー無電圧 1c接点　DC30V/1A
アナログ出力	4-20mA　F.S.
電　源	AC100-240V(ACアダプター付き)
寸　法	82H×167W×40Dmm

可燃性ガス用

■共通仕様

検知原理	接触燃焼式
検知範囲	0～100%LEL
分解能	1%

検出限界*1	5%LEL
センサー寿命	3ヶ年　※期待寿命であり、保証するものではありません。
質　量	約265g(ACアダプター・ブラケットを除く)

■器種別仕様

型番	検知ガス				警報濃度設定値	
	名称	化学式	対象蒸気密度【参考値】※	爆発範囲(空気中)	1段警報	2段警報
GB-HD	水素	H_2	0.07	4～76vol%	10%LEL(0.4vol%相当)	20%LEL(0.8vol%相当)
GB-MT	メタン	CH_4	0.6	5～15vol%	10%LEL(0.5vol%相当)	20%LEL(1.0vol%相当)
GB-PP	プロパン	C_3H_8	1.6	2.1～9.5 vol%	10%LEL(0.21vol%相当)	20%LEL(0.42vol%相当)
GB-ET	エチレン	C_2H_4	0.98	2.7～36.0 vol%	10%LEL(0.27vol%相当)	20%LEL(0.54vol%相当)

※空気を1とした場合の密度です。1より小さい場合は、上部にガスがたまります。

■センサー干渉データ

可燃性ガス警報器は指定ガスを特異的に検知するように設計されていますが、ガスセンサーは可燃性ガス全般に対して感度があります。
その為、指定ガスが存在しない場合でも、別の可燃性ガスが存在する雰囲気では、指示値が変動する可能性があります。
下の表はGB-MTにおいて、メタンを100とした場合の相対感度です。(参考値)

メタン	100
プロパン	60
ブタン	60
ペンタン	50
ヘキサン	40
アセチレン	80

一酸化炭素	105
水素	100
アンモニア	125
シクロヘキサン	50
エチレン	85
1.3-ブタジエン	55

毒性ガス用

■共通仕様

検知原理	電気化学式
質　量	約250g(ACアダプター・ブラケットを除く)

センサー寿命	2ヶ年　※期待寿命であり、保証するものではありません。 ★シアン化水素のみ1.5ヶ年となります。

■器種別仕様

型番	検知ガス(ppm)					警報濃度設定値(ppm)	
	名称	化学式	測定レンジ	分解能	検出限界*1	1段警報	2段警報
GB-CO	一酸化炭素	CO	0～500	1	3	25	100
GB-HS	硫化水素	H_2S	0～100	1	1	5	10
GB-SD	二酸化硫黄	SO_2	0.0～50.0	0.1	0.2	2	5
GB-HC	シアン化水素	HCN	0.0～30.0	0.1	0.1	4.7	10.0
GB-CL	塩素	Cl_2	0.0～50.0	0.1	0.1	0.5	1.0
GB-AN	アンモニア	NH_3	0～100	1	2	25	50

*1 検出限界：その検知器が検出できる最小濃度のこと。検出限界以下の濃度のガスが検知部に接触しても検知することは出来ません。

センサー交換、ゼロ調整

センサー交換
- ●お客様でセンサーを簡単に交換できます!
- ●センサー部を交換すれば、制御部一つでさまざまなガスを検知できます!

ゼロ調整
- ●製品を設置場所から外すことなく、ワンタッチで調整できます!

ジコーの定期点検サービス

ジコーでは点検修理専門スタッフによる定期点検を行なっています。
より長く性能を維持するために、ジコーの定期点検サービスを必ず行なってください。

①日常点検
主に、目視によってガス検知警報器の作動状態を調べ、外的損傷がないこと、電源・ゼロ点の確認をします。
又、警報チェック用ガスなどをお持ちのお客様は、センサ感度、警報動作の確認も行います。

②定期点検
期間を定めて周期的に行う点検のことです。ガス検知警報器の機能・性能を調べ、必要な場合は部品交換・調整を行います。専門技術を必要とする、実ガスによる調整（校正）も含まれます。

ー　点検周期　ー
一般高圧ガス保安規則関係例示基準「23. ガス漏えい検知警報設備とその設置場所」その他、では、次のように行うこととなっております。
①取扱説明書又は仕様書に記載された事項に基づき、定期的に点検整備を実施する。
②機能検査として、1ヶ月に1回以上その警報回路検査で警報を発すること、および1年に1回以上ガス検知および警報の検査を行って正常に作動することを確認する。

ー　点検・整備のお薦め　ー
お客様による日常点検、ジコーが行う定期点検によって、ガス検知警報設備の信頼性向上・長寿命化が可能となります。
またジコーではお客様による日常点検の代行を行う「警報動作確認」も承っております。

詳細については販売店やジコーへお問い合わせの上、ご用命下さいますようお願い申し上げます。

出張点検について
「引取点検期間中の空白期間を無くしたい」「多くの点検台数がある」などの理由により、引取点検を行えない場合は出張点検を行います。
ご希望のお客様はお買い上げた代理店またはジコーまでご相談ください。

製造元
株式会社 ジコー ガス検知器課
〒108-0023　東京都港区芝浦4−2−8
住友不動産三田ツインビル東館8階
TEL:03-6311-6236　FAX:03-6311-6242
URL:http://www.jikco.co.jp/gas
E-mail:gas@jikco.co.jp

仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

2015.04.0000